

校長室より

【教育博物館が面白い！】

先日、福井県教育博物館へ行ってきた。平成29年4月に、旧春江工業高校の施設を利用して福井県教育総合研究所が開館し、その一角に教育博物館がある。教育に特化した博物館は全国的にもめずらしい。幕末から現代までの福井県の教育に関する資料、明治以降の教科書の歴史、昭和30年代の教室再現、体験コーナーなど、実際に手に取って見られる資料を多く取り入れ、大人から子どもまで楽しめる施設となっている。

さて、ここで教育博物館の展示物からいくつかクイズを作ってみた。

第1問 昔の教科書は手書きだった。○or×

第2問 福井県発の修学旅行は日帰り旅行だった。○or×

第3問 県内各小中高校の校歌を聞くことができる。○or×

※答えは裏面にあります。

日英の11ヶ月



3年生外国語活動 英語に親しむことを目的として、歌やクイズ、ゲームを取り入れながら、「聞く」「話す」活動を通して言語に慣れ親しんでいます。



6年生国語 立場や年齢の異なる人の話を聞くとともに、どんなことに気を付ければよいかを学習するため、いろいろな先生にインタビューしたよ。インタビューをさせていただく約束をしたり、丁寧な言葉遣いをしたり、今後に生かせる学びの機会になったよ。



1年生 学校探検で校長室を訪問したよ。



2年生 朝の水やりタイム。

表面のクイズの答え



6年生 給食の配膳の仕方はさすが6年生。給食当番はみんなに均等に盛り付け、当番以外は合掌まで静かに待ち、そして残食なくいただく。たくさん食べて大きくなろう。

第3問 答え○

戦後は教科書が全員に渡らず、くじ引きに漏れた子供は、教科書を借りてきて親が手書きで用意したそうです。きちんと装丁された本物と変わらない立派なものだったらしいです。

第4問 答え×

明治23年4月7日～20日に、福井尋常中学校が県内で初の修学旅行を行いました。福井に鉄道が通ってなかったため、敦賀まで1日半歩き鉄道と船を乗り継いで4日間かけて上京したそうです。

第5問 答え○

検索システムで聞きたい校歌を選ぶと、大型モニターにその学校の画像が映され校歌が流れます。福井県内の学校を卒業された方は是非視聴してみてもいいのではないでしょうか。

博物館では年代別に教科書が展示されている。私は「現在50代の方が使用した教科書」コーナーで教科書を手にとってみる。2年生「きかんしゃ やえもん」が懐かしい。

現在、国語の教科書に掲載されている物語作品のうち、「比較的長い期間教科書に載っている」と思われる作品が、いつから教科書に掲載されているかを下に記載してみました。作品名を見ると「あー、懐かしい」と思われる作品が多いのではないのでしょうか。

★1年生 国語「くじらぐも」昭和46年～

★2年生 国語「スイミー」昭和55年～

★3年生 国語「ちいちゃんのかげおくり」昭和61年～

★4年生 国語「ごんぎつね」昭和46年～

★5年生 国語「大造じいさんとガン」昭和55年～

★6年生 国語「やまなし」昭和46年～